

第437回 発生研セミナー

骨格筋細胞から分泌される生理活性因子群:マイオカイン

藤井 宣晴 教授

東京都立大学人間健康科学研究科

【日時】 2022年11月18日(金) 17:00-18:00

【場所】 発生医学研究所 1階カンファレンス室

※ Zoom 配信はありません

骨格筋は、エネルギーを動き・動作に変換する actuator として機能し、その機構の解明がこれまでの研究の主流であった。しかし現在では、骨格筋に別の機能も備わっていることが明らかになりつつあり、研究のすそ野が広がりつつある。骨格筋の分泌機能も、新たな側面の1つである。骨格筋細胞から分泌される生理活性因子群は、総称してマイオカインと呼ばれる (Myokine; myo = 筋、kine = 作動因子)。わたし達の研究グループは、マイオカインの探索を行い、これまでに複数の分子の機能を報告してきた。本セミナーでは、探索の経緯を紹介するとともに、最近になって見出した、筋を遅筋化させるマイオカインと、発揮張力を高めるマイオカインについて報告する。

【連絡先】発生医学研究所 筋発生再生分野 小野(内線 6601)